

事業所名

創伸館放課後デイ武庫之荘

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025年

1月

29日

法人（事業所）理念		子どもたちがのびのびと過ごせる居場所を創る					
支援方針		不登校の子どもも含めた多様な特性を持つ子どもたちが、安心して過ごせる環境の中で様々な経験を通して自立に向けた支援を行う					
営業時間		11時	15分から	18時	30分まで	送迎実施の有無	○あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	季節に応じた制作物の作成を通して、四季の感覚を養う活動を実施する。交通安全や災害時の避難訓練等を通して、日常生活における危険から身を守る活動を実施する。定期的な買い物学習を通して、日常生活で必要となる金銭感覚を養う活動を実施する。定期的な調理イベントを通して、日常生活で必要となる調理のスキルを養う活動を実施する。衛生で健康的な生活習慣を身に付けるためのSST（衛生知識等）を実施する。					
	運動・感覚	玉入れやツイスターゲーム、ストラックアウトによって、腕や足の運動を促す粗大的な運動機能を活かした活動を実施する。調理イベントや制作活動を通して、細かい手先の動きが求められる微細的な運動感覚を活かした活動を実施する。感覚特性（聴覚過敏等）に応じた環境整備をする。					
	認知・行動	制作活動を通して全体のバランスを考えながら作品を完成させたり、その中で色彩感覚を養う活動を実施する。視覚優位の児童に対して、視覚的に支援を実施する。買い物学習を通して、決められた予算の範囲内で欲しいものを考えながら購入する活動を実施する。避難訓練などの活動を通して、通常と異なる状況下であっても落ち着いて行動を取ることを促す活動を実施する。					
	言語コミュニケーション	音読活動を通して様々な文章に触れながら語彙を増やしたり、その中で自分の考えを言語化できるような活動を実施する。外国語活動を定期的に行うことで異なる言語に触れながら、他者とのコミュニケーションを楽しんで行える活動を実施する。言語を取り扱うゲームを活動に盛り込むことで、楽しみながら語彙を増やしていける活動を実施する。皆の前で発表する機会を設け、自分の思いを言語化する活動を実施する。					
	人間関係社会性	チームで協力して目標を達成する活動を通して、人間関係を築く活動を実施する。集団で行動することにおいて、周りと協調した行動を身に付ける内容の活動を実施する。外出をする活動を通して、公共交通機関の使い方を学ぶ活動を実施する。					
家族支援		外部講師を招いた子どもの困りごとに対する保護者対象の研修を実施する。相談を希望する保護者に対して、面談を実施する。			移行支援		中学や高校卒業後の進路について本人や保護者に情報提供を行う。
地域支援・地域連携		地域の子育て団体などのイベントに参画する。防災の取り組みを地域と連携して行う。			職員の質の向上		虐待防止や身体拘束防止など権利擁護研修を実施し職員の権利意識向上を図る。発達支援（子どもに対する関わり方等）の研修を実施する。PDCA（計画→実行→検証→修正）を繰り返し、支援のレベルアップを図る。
主な行事等		長期休暇等の際に遠足を実施する。季節ごとのイベントとしてイースターやハロウィン、クリスマスの時期にはそれぞれの内容に即したイベントを実施する。					